

夢を実現するために

5月26日からの高等学校総合体育大会、6月9日からの宮崎地区中学校総合体育大会が幕を閉じました。参加した全ての生徒がこれまで積み重ねてきた練習の成果を、精一杯発揮してくれたと思います。高校、中学ともに、3年生はこの大会で一区切りとなり、進路目標の実現に向けて勉学にシフトチェンジすることになります。部活動で鍛えた体力と精神力を生かして、学力と人間力をさらに伸ばしてくれることを期待しています。

「夢を描く 夢を語る 自分の未来が輝く場所」

これは、今年度宮崎学園高校の生徒募集用ポスターに書かれている文言です。

生徒たちは、ここ宮崎学園で過ごす3年間で、将来の夢を描き、その夢を友や先生と語り合い、未来が輝くよう、勉学や部活動等に励んでいかなければなりません。

人間は、誰しも弱い存在であり、苦勞や辛さを避け、安きに流されてしまいがちです。しかし、将来の夢や目標がしっかりと設定できていれば、少々の苦勞を乗り越えて、長期にわたって努力を続けることができます。青年期にある若者は、特に学校生活の中で、弱い自分を克服し、目標達成に向けて「学ぶ力」、「頑張る力」を身につけていく必要があります。

今後生徒たちが生きる時代は、今以上に変化が急激で、10年先、20年先の社会像が読みにくい時代となるはずですが、そういう時代だからこそ、よりよく生きるためには、自分の目標や信念をしっかりと持ち、粘り強くチャレンジし続ける「高い志」が必要となることは間違いありません。

生徒それぞれが、自らの夢を描き、その夢を追い求め、輝く未来を掴んで「ひとすじつらぬく星となる」よう、苦しさから逃げず自分を鍛えて、困難に挑戦し続ける力を身につけることを願っています。

平成30年6月

校長 佐藤 公洋

